

オホーツクADHD&LD懇話会講演会

「ひとり一人の個性に合わせた教育 ~ある少年院の挑戦~」

講師 教育ジャーナリスト 教育再生会議委員
ノンフィクション・ライター 品川 裕香 氏

日時 2006年12月3日(日) 13:30~16:00

会場 サンライフ北見 2階研修室

(北見市三輪1-16 電話0157-24-1433)

参加費 1,000円(会員・家族は500円)

主催 オホーツクADHD&LD懇話会

品川 裕香 (しながわ・ゆか)

教育ジャーナリスト、北海道大学大学院教育学研究科付属子ども発達臨床研究センター学外研究員、発達性ディスレクシア研究会理事。

1989年早稲田大学法学部卒業。(株)扶桑社で雑誌・書籍の編集に12年従事後、独立。教育・医療・社会問題を異文化理解・予防的観点から取材執筆。全国の特別支援教育や矯正教育の現場、いじめや不登校、摂食障害、自傷・他傷など生きにくさを抱えた子どもたち、またその保護者や教師たちの思いを、朝日新聞社『AERA』や読売新聞社『ヨミウリWEEKLY』ほか総合雑誌、小学館『小六教育技術』、金子書房『児童心理』等専門誌等で連載・執筆している。著書に『心からのごめんなさいへ~1人1人の個性に合わせた教育を導入した少年院の挑戦』(中央法規出版)、『怠けてなんかない!~ディスレクシア 読む書く記憶するのが困難なLDの子どもたち』(岩崎書店)、『LD・ADHD・アスペルガー症候群 気になる子がぐんぐん伸びる授業~すべての子どもの個性が光る特別支援教育』(小学館)ほか多数。

日時 2006(平成18)年12月3日(日) 13:30~16:00

開場・受付は13時15分から、開会式は13時30分から行います。

会場 サンライフ北見 2階研修室 (定員100名)

〒090-0836 北見市三輪1-16 電話0157-23-1433

主催 オホーツクADHD&LD懇話会【代表 三河 誠(総合病院北見赤十字病院)】

申し込み 申し込みの必要はありません。

ご希望の方は直接会場までお越しください。

どなたでも参加できます。

定員を超えて入場はできませんのでご了承ください。

託児はありません。

録音・録画はご遠慮願います。

お問い合わせ

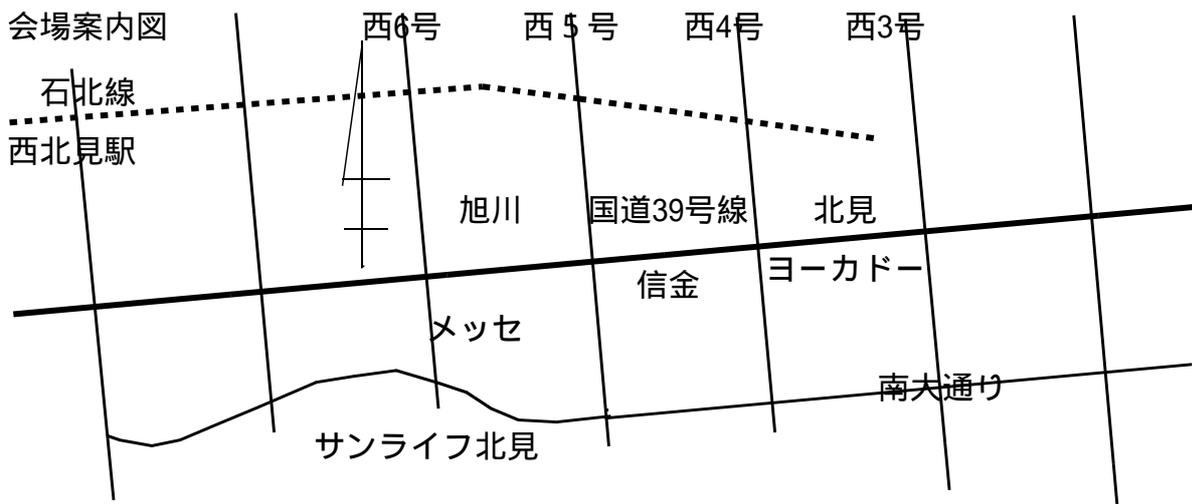
オホーツクADHD&LD懇話会事務局

北見市立上常呂小学校 市野孝雄

〒099-1585 北見市上ところ 28

FAX 0157-38-2181

e-mail ichino51@nifty.com



教育再生会議での発言から

いじめの被害者や加害者、不登校、うつ、非行少年など学校がしんどい子どもたちや保護者、教師らを取材してきた。こうした取材を続けるきっかけは2つある。

一つはADHDと診断され自殺した小学生の遺書。二つめは「少年院で初めて信頼できる大人と出会った。少年院に入ってよかった」という院生たちの言葉。そんなことを書かせたり言わせたりする学校教育とは何なのかを考えている。日本の教育の中には成功事例もたくさんあるし、これまで取材してきたアメリカやイギリスなど海外も踏ま

え、子どもたちが抱える思いとともに、ファクトとノウハウを紹介していきたい。

取材を通して知力、体力と同時に、「弾力」のある子どもを育成することが大切と痛感している。弾力とは、不幸を跳ね返す力のこと。学力向上のためにも、子どもの成長発達権を保障する視点が教育には必要。規範意識と生きるスキルを身につける教育をどうやって構築するか。子どもの多様性を認め、認知と学習スタイルの違いをどう教育の現場に落とし込んでいくか。これらが大切だと思っている。

